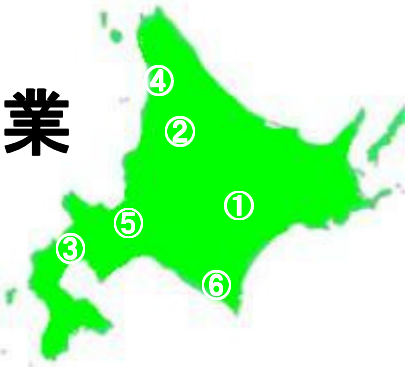


# 一村一エネ 事業

2012 北海道エネルギーフロンティア事業



## ○事業計画の概要

**1. 事業計画数 6件 (6市町、17団体)**

### 2. 環境

エネルギー節減及び新エネ導入  
見込み量  
▲1,287t-CO<sub>2</sub>/年  
" 削減率 ▲42%

### 3. コスト

コスト 削減見込み額  
▲21,649千円/年  
" 削減率 ▲21%  
※減価償却費分及び事業外で生じるコスト改善効果は含まない。

### 4. 地域経済

地域経済の活性化 延べ21件  
観光振興・交流推進 5件  
環境エネルギー産業の育成 4件  
ものづくり・食産業の振興 2件  
その他(農商工連携の強化等) 10件

## 5. 事業の内容と効果

### ①芽室町木質ペレットで花と雇用とコミュニティを生み出す事業

(花育苗ハウスでの剪定枝を活用した木質ペレットバーナーの活用と、花による地域コミュニティの活性化!)

[芽室町&(一社)めむろシニアワークセンター &(株)武田鉄工所]

花育苗施設の灯油ボイラーをペレットバーナーに転換し、これまで廃棄物として処理していた支障木などの剪定枝を、ペレットバーナーの燃料(木質ペレット)として利用することで地域内循環を進めるとともに、木質ペレットの需要を高めながら高齢者の雇用の維持・拡大と町内会が実施するフラワータウン事業を通じて地域コミュニティの活性化を図る。

[概算事業費3,465千円、交付金要望額 800千円]

★節減・導入: ▲8t-CO<sub>2</sub>/年(▲100%)  
★コスト: ▲154千円/年(▲55%)  
★地域経済: 環境エネルギー産業の育成、観光振興・交流推進、産業・雇用の維持・創出につながる地域経済の課題解決  
★連携・協働: 町・一社・企業

### ②和寒町エコファームタウン事業

(空気ヒートポンプシステムでの水耕栽培ハウスの冬期間暖房高効率化による、新規就農支援型農業生産モデルの構築)

[(有)NKファーム&備恵み野ファーム&(有)アグリテック &北電総合設計㈱ &和寒町]

リーフレタスやベビーリーフの栽培(水耕栽培)を目的として、ヒートポンプシステムを導入し、冬期間の暖房熱を高効率なもので賄うことにより、CO<sub>2</sub>削減と環境にやさしく付加価値の高い農業生産を行う。また、周年栽培を通じて新規就農者を育成し、定着、自立化される場として、移住定住人口の拡大を通じて地域経済の活性化を図ることを目的とし、低炭素型・新規就農支援型農業生産モデルの構築を図る。

[概算事業費 44,536千円、交付金要望額 30,000千円]

★節減・導入: ▲304t-CO<sub>2</sub>/年(▲85%)  
★コスト: ▲10,463千円/年(▲84%)  
★地域経済: 環境エネルギー産業の育成、農商工連携の強化、観光振興・交流の推進、ものづくり・食産業の振興、コミュニティビジネス創出等  
★連携・協働: 農業生産法人・企業・町

### ③黒松内町省エネルギー設備導入普及モデル事業

(温泉施設の高効率ヒートポンプによるCO<sub>2</sub>削減及び国内クレジット活用による森づくりと地域活性化)

[黒松内町&北海道ワイン㈱&北海道環境財団&北電総合設計㈱ &㈱ブナの里振興公社]

温泉施設に高効率ヒートポンプを導入することにより、化石燃料の使用を抑え、CO<sub>2</sub>の排出量を削減することで、エネルギー節減を図る。また、黒松内町の省エネルギーモデル事業として、国内クレジットを「里山の再生」事業などの森づくりに活用するとともに、里山で取れたブドウ等を活用した商品開発などを行い、雇用の場の形成、地域経済の活性化を図り、ブナ北限の里「黒松内版」の低炭素社会の実現を図る。

[概算事業費 32,000千円、交付金要望額 17,000千円]

★節減・導入: ▲171t-CO<sub>2</sub>/年(▲21%)  
★コスト: ▲3,422千円/年(▲13%)  
★地域経済: 環境エネルギー産業の育成、農商工連携の強化、観光振興・交流の推進、ものづくり・食産業の振興等  
★連携・協働: 町・財団法人・企業

### ④天塩町地域循環型エネルギーエコタウンプロジェクト

(ボイラーの高効率化に向けた液体燃料削減装置と熱回収型ヒートポンプなどのエコ対策によるイメージアップと雇用の促進)

[天塩町&㈱天塩観光公社&天塩観光協会 &てしおエコタウン協議会]

温泉施設ボイラーの高効率化に向け液体燃料削減装置と熱回収型ヒートポンプを導入し、重油やCO<sub>2</sub>の削減と設備機械の更新年数の延長につなげる。これらのエコ対策を媒体にし、周知啓蒙や既存事業との連携から施設の知名度やイメージアップで利用者の拡大につなげ、雇用の維持や促進を図る。また、この事業で削減したコストを利用し、循環型のエコタウンづくりに向け「廃フィルムラップ燃料化」の事業化を図り、地域振興につなげる。

[概算事業費 12,866千円、交付金要望額 9,400千円]

★節減・導入: ▲139t-CO<sub>2</sub>/年(▲13%)  
★コスト: ▲4,527千円/年(▲12%)  
★地域経済: 観光新興・交流促進、コミュニティビジネス創出、産業・雇用の維持・創出につながる地域経済の課題解決  
★連携・協働: 町・企業・観光団体

### ⑤札幌市木質ペレット普及拡大推進モデル事業

(ペレット普及拡大推進モデルとしてのペレットボイラー導入による、木質バイオ燃料の普及と流通システム等の構築)

[生活協同組合コープさっぽろ&木質ペレット普及推進協議会&札幌市]

ペレット普及拡大を図る推進モデルとして、コープさっぽろ店舗にペレットボイラーを導入し、市民や全道の組合員へのPR活動を行う。さらに、道内各地域ネットワーク毎にワークショップを開催するなど普及啓発活動を重層的に強化する。また、全道12万世帯の組合員を結ぶネットワークと既存流通システムを活用し、北海道木質ペレット推進協議会とともにペレット普及・配送・灰回収・メンテナンスサービスの構築と整備の推進を先導する。

[概算事業費 33,000千円、交付金要望額 21,800千円]

★節減・導入：▲219t-CO<sub>2</sub>/年、(▲100%)  
★コスト：▲218千円/年、(▲3%)  
★地域経済：環境エネルギー産業の育成、産業・雇用の維持・創出につながる地域経済の課題解決  
★連携・協働：協同組合・協議会、市

### ⑥様似町環境に配慮した施設づくり推進事業

(再生エネルギーを利用する廃食油ボイラーの導入などによるエネルギーへの意識啓発と環境にやさしい地域づくりの推進)

[様似町&様似町商工会&縹様似観光開発公社]

近年、地球温暖化による高山植物の激減が危惧される中、その麓にある交流促進施設「アポイ山荘」のボイラーを廃食油に切り替え、さらに施設内照明のLED化を先進的に導入することにより、住民や来訪者に対する低炭素、省エネ・低コストなど環境保全と再生エネルギーへの意識啓発を図り、環境にやさしい地域づくりを推進する。

[概算事業費 10,414千円、交付金要望額 10,000千円]

★節減・導入：▲446t-CO<sub>2</sub>/年、(▲67%)  
★コスト：▲2,864千円/年、(▲14%)  
★地域経済：観光振興・交流推進等  
★連携・協働：企業、市

**概算事業費計 136,281千円 / 交付金要望額計 89,000千円**

※概算事業費・交付金額等は補助金交付事務における事業内容の精査等により、今後異動する場合があります。